本腰 (ほんごし) 坂村 真民

なにごと

本腰にならねば

いい仕事はできない

新しい力も

生まれてはこない

本気

本腰

いい言葉だ

第1回校内実力テストの日程を変更しました。

9月17日(金)から変更 **9月15日(水)実施!**

9月校内実力テストの準備を始めよう! 私学入試本番と思え!!

夏の勉強を充実させるために (2/5)

夏の基本的なスケジュールと記録用紙の活用を!!

◆さあ計画表(スケジュール)だ。自分にあったオリジナル計画表を作る。実行する教材とそのページ数まで書き込めるようなもの。

「1年英語の教科書を何日までに何ページまで」とか「社会・理科の問題集何ページまで」とかね。

そして書き換えが出来るようにしておく。計画通りには行かないはずだから。それと日曜日は空白にする(休みじゃない)1週間の遅れを取り戻す調整日にする。

◆でも僕は、計画表より、何を何時間学習したのかを記録する方が良いと思っています。

空白の日が続けば、焦るからネ(笑)スポーツ選手も練習記録を大切にするという! 学習でも同じかもしれない。

別紙「毎日の学習記録日記」を配布しておきます。活用を!!

◆また保護者の方は「今年は受験だから家の手伝いはしなくていいから勉強してね」とは絶対に言わないでください。生活面の甘えは必ず、学習面に現れます。家族の一員としてしっかりと仕事を分担することです。

朝も7時には起きる。夜も11時には寝るといった基本的な生活習慣も見守ってあげてください。君達はくれぐれも「受験生大名」にならないようにね。

9月校内実力テスト9月15日に向けて・・・
 7/21~8/24までの間、35日間×5h=165時間

めざせ! 165時間

<夏期講習会や塾の時間は別、あくまでも自主的学習の165時間だ!>

<自分の学習>を

◆塾に行っている間の時間は別やで。あくまでも自主学習・・・塾の予習・復習・宿題の時間は「自主学習」と認めますが・・・

ある生徒が「僕は塾に行くから大丈夫や」と言っていた。しかし、いざ実力テストをしてみるとボロボロ。親から「なんの為に高いお金出して塾に行ったの」と怒られている。

塾に行くことで安心しているだけ。

むしろ塾の宿題も増え、塾の予習・復習もしなければならなくなり学習の消化不良をおこしかねない。その生徒にとっては、その塾は合っていないのだよ。

また「自分で勉強できないから」「塾に行かないと勉強できないから」という理由なら、学力はつかんで。

◆塾や夏期講習会に行くなど言っているのではない。行くなら自分の学力にあった塾やコース・クラスに入ること。そして行きっぱなしで学習した(力がついた)錯覚に陥らないこと。必ず塾で習ったことの徹底した復習と関連単元・項目の再チェックを・・・。

このことは、学校での復習と同じ、今学力がついてない生徒は、「授業のやりっ放し」が原因だ。

覚える項目は、確実に覚える、そして家庭学習で反復練習を繰り返す。分からなかったら先生の所まで質問に来る。

そして、自分のレベル(今の実力)で、自分が分からない所や自分がつまずいている所までさかのぼって学習するのが本当の自分の学習。

勉強は自分自身がするもの。<自分の学習=自主学習が基本>

PS.....

他の先生方は、どう考えておられるのかは知りませんが、僕は中学校の勉強は「時間と量」だと考えています。だから「継続は力なり」になるのだ。<大学受験なら受験テクニックやら、その大学の問題傾向とか色々あると思いますが…ドラゴン桜かあ(笑)>

試験の点数が良くない生徒は、今まで(過去)の学習の「時間と量」が足りなかったのだよ。今からでも遅くはない、今から真剣にやるか、やらないかで、年末には大きな「受験学力差」となるで。